

平成 19 年 4 月 1 日

平成 19 年度契約制度等の変更の お知らせ

(財)大阪市建築技術協会
経理課調達係

- 1 . 電子入札では、原則として少額工事について随意契約の比較見積りを「工事見積徴取の方法について」、「業務委託の見積徴取の方法について」、「防球ネットフェンス工事、塗装、防水工事などの指名方法について」などに記載の見積徴取の方法として、入札による場合は、指名競争入札とします。
- 2 . 新規業者の取扱いについて、営業期間を設けていた業種がありましたが、平成 19 年度から営業期間を不要とします。
- 3 . 落札時に「経営事項審査結果通知書」、「主任技術者届」、「所属を証する書面」を提出することになっていましたが、**落札時に「配置予定技術者調書」を提出していただき、契約時に「主任技術者届」、「所属を証する書面」を提出することにします。**
なお、配置予定技術調書は、末尾に添付しています。
- 4 . 平成 19 年度から指名業者、入札参加業者、比較見積もり参加業者の事前公表はしません。予定価格は、工事請負のみ事前に公表します。
なお、ホームページの公表の範囲を拡げ、250 万円を超える工事請負の随意契約についても公表します。

工事名称 _____

配置予定技術者調書

申請者名 _____

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監理技術者 ・ 主任技術者 (該当する項目に をしてください) 	
氏 名		
資格・免許 (登録番号)	<p>【記載例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一級建築施工管理技士 () ・ 一級電気工事施工技士 () ・ 一級建設機械施工技士 () ・ 建築士(級建築士) () ・ 技術士(総合技術監理部門「建設」) () ・ 技術士(建設部門「鋼構造及びコンクリート」) () ・ 技術士(総合技術監理部門「鋼構造及びコンクリート」) () ・ 技術士(総合技術監理部門「電気電子」) () ・ 上記以外の資格 [] () 	
工 事 経 歴 概 要	工事名称	
	発注機関	
	施工場所 (都道府県・市町村名)	
	契約金額	(千円)
	工期	年 月 ~ 年 月
工事内容 (工事規模等)		

裏面の注意事項を必ず御一読ください。

請負代金額が 2,500 万円以上(建築一式工事は 5,000 万円以上)となる場合は、建設業法第 7 条に定める経營業務の管理責任者及び営業所ごとの専任技術者は、当該工事に配置できません。

配置予定技術者調書提出に関する注意事項

監理技術者の配置を要する場合は、監理技術者証及び監理技術者講習修了証を有するもの又はこれに準ずる者であること。

なお、「これに準ずる者」とは次の者を言う。

- (1) 平成 16 年 2 月 29 日以前に交付を受けた監理技術者資格者証を有する者
- (2) 平成 16 年 2 月 29 日以前に監理技術者講習を受けた者であって、平成 16 年 3 月 1 日以後に監理技術者資格者証の交付を受けた者である場合には、監理技術者資格者証及び指定講習受講修了証を有する者

専任で配置予定の当該技術者は、落札決定日現在で、他の工事に技術者として配置していないこと。

一般競争入札(制限付一般競争入札を含む。)及び公募型指名競争入札に付す場合にあって、申請日現在で配置予定技術者が特定できない場合は、複数の候補者で申請しても差し支えないものとする。ただしその場合は、全ての候補者について本市の求める条件を満たしていることとし、落札決定日までに配置予定技術者を特定しなければならない。